ふれあいネットワーク

はまだ社協だより

ふだんのくらしがしあわせに

5月
第212号
令和7年5月1日 発行

車いすバスケットボール体験交流

旭中学校

三隅中学校

2月21日（金）に三隅中学校の１年生、3月14日（金）には旭中学校の１年生を対象として、講師に益田市の車いすバスケットボールチーム“三光スイーパーズ”を迎え、「車いすバスケットボール体験交流」を実施しました。

競技用車いすと一般用車いすの違いや、車いすを使用する以外は通常のバスケットボールとルールは変わらないこと、障がいの有無にかかわらず同じように汗を流すことができるスポーツであることなどお話しいただきました。実際に車いすの操作方法やシュート練習、チーム対抗の試合にも挑戦しました。

体験を通じて、みんなでスポーツを楽しむことはもちろんのこと、仲間を想い応援することや協力し助け合うことの大切さ、そして障がいの有無に関わらず誰もが一緒にできるパラスポーツへの理解を深めることができました。

生徒からは、「体験を通して車いす生活の大変さを知った。助けを必要としている人がいたら手を貸したい。また、できないことに注目するよりできることに着目したい」との感想がありました。

講師の方は、「障がいのない人でも最初は車いすを操作することもシュートを打つことも難しいもの。この経験が将来、障がいのある人と関わることがあった時など、車いすバスケットボールを体験したことを思い出してもらえたら嬉しい」と最後に呼び掛られました。

発行：社会福祉法人 浜田市社会福祉協議会
■本所・浜田支所　〒697-0016浜田市野原町859-1
Tel:(0855)22-0094　Fax:(0855)22-6930
Fax:(0855)48-2416
E-mail:hamada-shakyo1@hamada-shakyo.com
ホームページ:http://www.hamada-shakyo.com
Fax:(0855)32-2121
■金城支所
Tel:(0855)42-2300　Fax:(0855)42-2303
■弥栄支所
Tel:(0855)48-2313
■旭支所
Tel:(0855)45-0188　Fax:(0855)45-0258
■三隅支所
Tel:(0855)32-0401

令和７年度 浜田市社会福祉協議会 事業計画・資金収支予算

第４次浜田市地域福祉活動計画

【福祉ビジョン】
安心して住み続けることができる「我が家」のような地域づくり

【重点目標】
① 支え合いの地域づくりの推進
② 支援が必要な人を発見する相談機能の充実
③ 「住民同士」と「専門職による支援」とをつなぐ接点をつくる
④ 様々な課題を我が事として、丸ごと取り組む地域づくりを進める
⑤ 点と点をつないで面の活動にする仕組みづくり

令和７年度の主な事業・取り組み

●ゆるやかな見守り・つながり・支え合いの推進
＊民生児童委員と福祉委員の連携促進＊緊急連絡カード等をツールとした「ゆるやかな見守りネットワーク」の構築＊地域の担い手となる人材の発掘と養成など

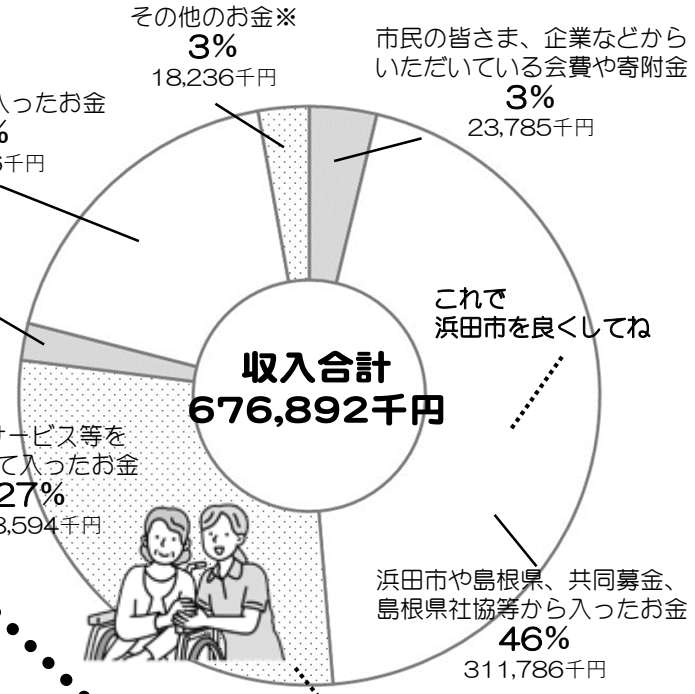
●「他人事」を「我が事」にするための学び合いの福祉教育の推進
＊法人連携による体験学習＊世代・分野を越えた学びの仕掛け＊見守り・見守られ意識の浸透など

●総合的・包括的な相談・支援体制の整備
＊社協内連携の推進＊他機関連携による相談支援体制の構築に向けた協議

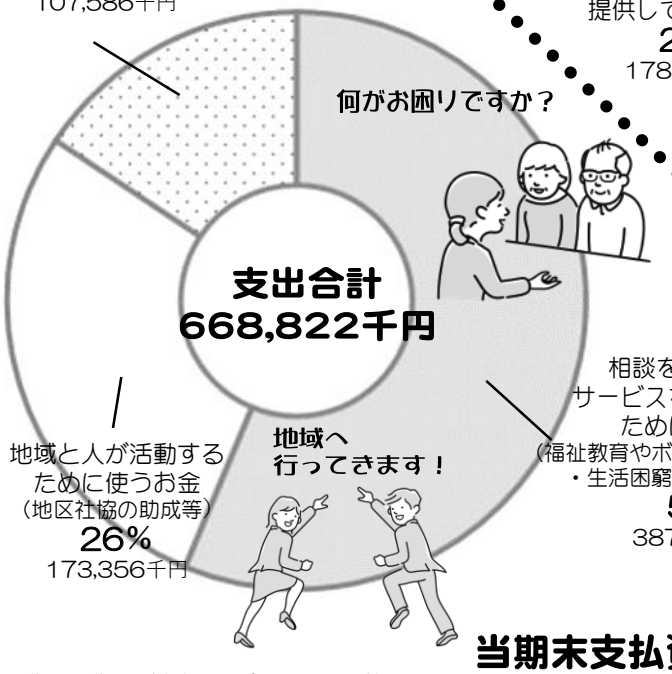
●社協活動の見せる化・情報発信の強化
＊ホームページのリニューアル＊SNSの活用＊県内社協情報発信サイト「しまそこ」の活用など

●安定的な財政基盤の強化
＊会費納入率の向上に向けた働きかけ＊経営等改善計画の実行と検証＊事業・事務効率化の推進など

収入の内訳



支出の内訳



当期末支払資金残高（次年度への繰越）8,070千円

事業計画・資金収支予算に関する詳細は、本会ホームページをご覧ください。

◁…… 社協のホームページはこちらをチェック！

浜田市社会福祉協議会の活動は皆さまからの会費で支えられています。

浜田市社会福祉協議会では、市民の皆さまが会員となり、障がいのある人もない人も子どももお年寄りもすべての人が、「安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」のために、行政機関、関係団体等と協力しながら、様々な福祉活動に取り組んでいます。

皆さまからの会費は、社協運営の基盤であり、地域福祉を進める大きな原動力となります。社協活動の趣旨にご賛同いただき、ぜひ！社協会費へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

会員と会費

本会の活動にご賛同いただき、浜田市の地域福祉推進を支えてくださる方を会員とし、下記のとおりお願いしています。

社協会員（市内各世帯）	1世帯　800円
賛助会員（個人）	1口　2,000円
特別会員（企業・団体等）	1口　5,000円
ふるさと会員（市外住民）	1口　2,000円

浜田市社会福祉協議会

＝　主な社協活動　＝

- 高齢者支援事業
- 児童・子育て支援事業
- 障がい者支援事業
- 福祉教育推進事業
- ボランティアセンター事業
- 生活困窮者自立支援事業
- 包括支援センター事業
- 地区社協支援事業
- 福祉団体等支援事業
- 社協だより等情報発信

▲見守り・見守られのコラボ学習

▲介護の基礎的講座【三隅中学校・ミレ岡見】

▲浜田市総合防災訓練【独自訓練　金城】

日本赤十字社の活動に皆さまのご支援をお願いします。

日本赤十字社島根県支部 浜田市地区

赤十字活動の推進に対しまして、平素より格別のご協力とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社では、世界各地で災害救援活動、医療・保健衛生活動、社会福祉事業など、さまざまな活動を行っています。

浜田市においては、「炊き出し訓練」など、赤十字の使命として、平時から防災意識を高める取り組みも行っており、それらの活動は、皆さまからの善意の会費・寄附金によって支えられています。

今年度も日本赤十字社の活動についてご理解いただき、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。

▲岡見保育所　炊き出し訓練のようす

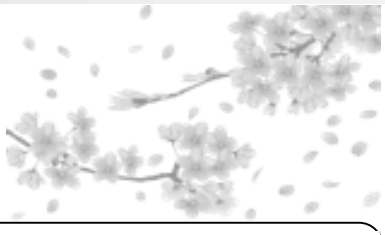
日赤運動月間『防災セミナー』参加者募集

日本赤十字社の指導員による「防災」セミナーを開催します。

実技を交えて避難所での生活について学び、昼食は炊き出し体験で炊いたお米でカレーを食べます。

日　　時：5月31日（土）　9:00～13:00
会　　場：浜田市総合福祉センター
参 加 費：無料
定　　員：20名
申 込 み：日本赤十字社島根県支部　浜田市地区
　　TEL：22-0094

浜田市社会福祉協議会　人事異動のお知らせ



◆令和７年４月１日付け　＜採用＞

氏名	所属・職名
大達　結月	地域福祉課地域福祉係主事

◆令和７年４月１日付け　＜昇任・兼務・配置転換＞

区分	氏名	新任	旧任
配置転換 兼務	榎　　真之	介護福祉課長 （兼務）弥栄支所長 （兼務）指定訪問入浴介護事業所管理者	三隅支所長 （兼務）弥栄支所長
配置転換 兼務	河野　良平	地域包括支援センター長 （兼務）三隅支所長	介護福祉課長 （兼務）地域包括支援センター長 （兼務）指定訪問入浴介護事業所管理者
昇任	持田　満里	生活福祉課生活支援係長	生活福祉課生活相談係主事
兼務	勝手　久悦	介護福祉課通所介護係長 （兼務）浜田支所通所介護係長 （兼務）浜田支所訪問介護係専門技術員 （兼務）金城支所通所介護係長 （兼務）三隅支所通所介護係専門技術員	介護福祉課通所介護係長 （兼務）浜田支所通所介護係長 （兼務）金城支所通所介護係長 （兼務）三隅支所通所介護係専門技術員
配置転換	塩道　素子	地域包括支援センター包括支援係 サブセンター弥栄専門企画員	生活福祉課生活支援係長
配置転換	植田　真理	生活福祉課生活支援係主事	地域包括支援センター包括支援係 サブセンター旭主事
配置転換	廣瀬　真里絵	生活福祉課生活相談係主事	地域包括支援センター包括支援係 サブセンター弥栄主事
配置転換	廣瀬　典子	地域包括支援センター包括支援係主事	地域包括支援センター包括支援係 サブセンター三隅主事
配置転換	皆原　康司	地域包括支援センター包括支援係 サブセンター旭主事	地域包括支援センター包括支援係 サブセンター金城主事
配置転換	牛尾　博明	地域包括支援センター包括支援係 サブセンター三隅主事	地域包括支援センター包括支援係主事

浜田市身体障害者福祉協会
～日帰り交流事業～

　障がいのある方の外出支援と交流を目的とした日帰り交流事業を実施します。

対象者：身体障害者手帳、療育手帳をお持ちの方
　　及び付き添い者（1名）
期　日：6月27日（金）　7：00出発　19：00帰着予定
行き先：足立美術館・水木しげるロード他
参加費：会員と付き添い者6,000円　非会員7,000円
締　切：6月6日（金）
申込み：浜田市身体障害者福祉協会　事務局
　　TEL：22-0094　　（担当：鎌田・山本・三谷）

★募集人数は40名です。人数により、参加費が変動する可能性があります。
★毎年実施している1泊2日の旅事業については、秋頃を予定しています。

【くにびき学園】西部校受講生募集

　くにびき学園では、実践的なフィールドワークや現地学習、地域団体との交流の場などを通じ、卒業後に地域の中で楽しくやりがいをもって、いきいきと活動できるような学びを提供します。

期　　間：2年間（令和7年9月～令和9年8月）
登 校 日：毎週金曜日（年間40日程度）
会　　場：いわみーる
定　　員：25名程度
問 合 せ：くにびき学園西部校
　　（島根県社会福祉協議会石見支部）
　　浜田市野原町1826-1いわみーる
　　TEL：24-9336

◁…… 社協のホームページはこちらをチェック！

令和7・8年度　浜田市手話奉仕員養成講座　受講生募集！

浜田市では、聴覚に障がいのある方へのコミュニケーション支援のため、手話のできる人材を育成します。手話に興味のある方、ぜひ一緒に手話を学び、身近な聴覚障がいの方とお話ししてみませんか？

対　　象：養成講座終了後、浜田市手話奉仕員として登録・活動できる方
　　※手話動画視聴システムによる自己学習あり
申込方法：電話・メール・FAX・窓口でお申し込みください。
締　　切：5月6日（火）※浜田市社会福祉協議会HPの詳細情報をご覧ください。

【1回目開催】
日　　時：5月23日（金）～2年間(おおむね月2回金曜日)　19:00～20:45
会　　場：浜田市総合福祉センター
定　　員：先着20名
料　　金：受講料無料(ただしテキスト代実費必要)
申込・問合せ：浜田市社会福祉協議会　担当：本多・森本
　　TEL：22-0094　FAX：22-6930

【受講申込メール・詳細情報QRコード】

5月・6月 城山大学の予定

5月27日（火）10：00～11：30
会　場：浜田市総合福祉センター　会議室
講　義：電子紙芝居
講　師：シニアネットはまだ
※開校式を行なった後、講義を行います。

6月24日（火）10：00～11：30
会　場：浜田市総合福祉センター　会議室
講　義：初心者向け応急手当講習
講　師：浜田市消防本部

【申込み＆問合せ先】市社協　地域福祉課

自死遺族わかちあいのつどい

家族の思いに、共に寄り添い、気持ちを語り合える場として定期的に開催しています。自死遺族だけで運営していますのでご遠慮なくお越しください。

日　時：5月17日（土）
　　14：00～　遺族だけでの分かち合い
　　15：30～　交流会（クールダウン茶話会）
会　場：浜田市総合福祉センター
参加費：300円（茶菓子、資料代等）
問合せ：しまね分かち合いの会・虹
事務局：090－4692－5960

寄附のお礼

島根県農業協同組合いわみ中央地区本部佐々木豊常務理事本部長・JAしまねいわみ中央女性部平川節美代表より本会の地域福祉活動に対しまして、多額のご寄附をいただきました。

物価高騰により値上がりしているお米や食品等の購入により生活困窮者支援等で活用させていただきます。誠にありがとうございました。

善意のお礼　2月1日 ～3月31日

善意のご寄附に対し、心よりお礼申し上げます。（順不同・敬称略）

香　典　返　し

長見町　(故)来須　重美
原井町　岡本　晃
黒川町　山本　和子
下府町　(故)三浦　博志
津摩町　米谷　洋二
錦　町　佐伯　誠
長浜町　八重　修
長沢町　舩木　敏雄
熱田町　(故)齋藤　澄江
日脚町　大﨑　德子
津摩町　(故)山本　稔行
上府町　山﨑　幸子
熱田町　(故)千田　志津江
長沢町　(故)山本　晴
金城町　(故)宮本　進
金城町　(故)山藤　秀秋
金城町　山岡　昇
金城町　川本　哲弘
金城町　(故)大屋　ルメヨ
金城町　湯浅　尚子
金城町　梅岡　忠美
旭　町　寺沢　宏一
旭　町　西田　譲
旭　町　西田　万智子
旭　町　上野　英二
弥栄町　栗原　茂
弥栄町　永見　恭則
三隅町　山口　光子
三隅町　(故)寺井　唯可
三隅町　山本　満寿子
三隅町　岡本　英夫
三隅町　三上　良匡

一　般　寄　附

黒川町　島根県農業協同組合いわみ中央地区本部
黒川町　JAしまねいわみ中央女性部　代表　平川　節美
金城町　いまふく笑舞会
金城町　陶の丘、和虹　岩藤緑
広島県　杉本　智恵美
弥栄町　しまね安全ドライブコンテスト2024　チームさわやか代表　王子　幸子

見　舞　返　し

旭　町　服部　浩明

福祉バス購入寄附

黒川町　黒川5・6町内　ニコニコ会
新　町　サロンひだまりふっくら
朝日町　浜田歩こう会

地　区　社　協

<長浜地区>
熱田町　青木　比呂志
<美川地区>
内村町　山口　理

社協のホームページはこちらをチェック！ ……▷

かなぎ　家族介護者のつどい つれづれの会

3月3日（月）さんあいホームにおいて、参加者22名で「つれづれの会」を開催しました。

講師に浜田市認知症地域支援推進員の吉川優子さんにお越しいただき、認知症学習会として「認知症と共に生きる」をテーマとし、新しい認知症観への変換、認知症になっても安心して暮らせる社会を考えることの必要性を学びました。

昼食で交流した後は、くつろぎ庭の田中さん、澄谷さんをお迎えしハーバリウム体験を実施しました。参加者は悩みながらも自分好みの花の色合わせを楽しみながら、ピンセットを使い細かく瓶につめていきました。ハーバリウムオイルを入れると透明感が増し、キラキラと輝くハーバリウムが完成しました。会心の作品にみなさんほっこり笑顔になり、普段の介護に一息できた時間を過ごすことができました。

はまだ　シニア応援隊企画！　回想法講演会

3月11日（火）、いわみーるにて高齢者サロンの運営に携わっている方を対象に回想法講演会を開催しました。講師は、出雲市からお越しいただいた麻酔学医学博士の鈴木正典先生です。

「想い出話は元気のもと」と題して、サロンで回想を行うためのポイントを実演を交えながらお話しいただきました。昔の写真や歌に、懐かしくなり、つい身の上話をされる方もおられ、歌ったり笑ったりの楽しい講演会となりました。

サロン運営では、参加者の減少や男性の参加が少ないこと、担い手不足や活動内容のマンネリ化などさまざまな課題があります。講師からは、「何か特別なことをしようとすると続かなくなる。まずは、回想によって昔話、苦労話、自慢話を引きだし、参加者のみなさん一人ひとりが主役になれる日を作ってみましょう」とアドバイスがありました。

講演会の参加者からは、「写真を見て昔の我が家を思い出した」「自分たちも楽しむことが大切」「懐かしい時間を過ごさせてもらい、参考になった」と感想をいただきました。

大麻地区のひな祭り

大麻地区社協と大麻まちづくりセンター合同のひな祭りをレポート！約500体のひな人形がまちづくりセンターに飾ってありました。部屋一面に飾ってあるひな人形の中には、長浜人形や天井からの吊るし雛もあり、とても圧巻でした。

主催者からは「最近は、家で七段飾りを置けないところも多く、ひな祭りの時期には毎年開催しているので、是非親子で来て欲しい」と言われていました。